

平成 20 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	遺伝情報収納・発現・継承の時空間場	
領域代表者名	平岡 泰 （大阪大学・大学院生命機能研究科・教授）	
研究期間	平成 2 0 年度～ 2 4 年度	
<p>【科学研究費補助金審査部会における所見】</p> <p>オリジナリティーがある優れたイメージング技術の中核として、核構造や染色体を含む核内の「場」を対象とする計画であり、面白い視点からの研究である。日本の強い分野であるイメージングの最先端技術の開発を行う研究領域を設定することは十分意義があるものと考えられる。また、イメージングからプロテオミクスや構造解析まで、様々な分野のエキスパートがそろっており、融合領域としての発展が期待される。領域代表者のリーダーシップにより、対象とする現象をより明確にした研究を領域全体として進めていくことが期待される。</p>		